

普通徴収切替理由書 (兼 仕切紙)

市町村名	小浜市	指定番号	
符号	普通徴収切替理由	人数	
普A	総従業員数が2人以下 ※従業員全員が普通徴収対象の場合のみ該当	人	
普B	他の事業所で特別徴収を行っている ※乙欄適用者を含む	人	
普C	給与が少なく税額が引けない (例: 年間の給与支払額が93万以下)	人	
普D	給与の支払いが不定期 (例: 給与の支払いが毎月でない)	人	
普E	個人事業主の事業専従者 (個人事業主のみ対象)	人	
普F	退職者、退職予定者(5月末日まで) および休職者	人	
普G	1年未満の契約社員	人	
合計			人

総括表の普通徴収対象者の人数と一致します。

給与支払報告書 (総括表)

小浜市提出用 令和 年 月 日 提出

給与支払者の個人番号又は法人番号	右詰記載	事業種目	
給与の支払期間 フリガナ	令和 6年 1月分から 令和 6年 12月分まで	受給者総人員	人
給与支払者の名称又は氏名		小浜市への報告人員	
上記の所在地		特別徴収対象者(給与天引)	人
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名		普通徴収対象者(個人納付)	人
連絡者の氏名及び所属名並びに電話番号	所属 氏名 () - 内線	合計	人
会計事務所等の名称及び電話番号		特別徴収に関する綴り(納付書及び各種様式)	
受付印		要・不要	

市処理欄
提本・代 番身代
添有・無

1. 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に、該当する符号(「普F」など)を記入してください。
2. この普通徴収切替理由書の提出がない場合は、原則どおり特別徴収対象者となります。
3. 1人の方に対し複数の理由が該当する場合は、理由を1つだけ選択してください。

令和7年度給与支払報告書の提出について

令和7年度分の給与支払報告書を、下記の事項に注意してご提出くださいますようお願いいたします。

提出期限：令和7年1月31日(金)

◆ 令和6年1月1日から令和6年12月31日の間に給与の支払いを受け、令和7年1月1日に小浜市に住所がある全ての給与受給者分を提出してください。給与受給者にはアルバイトや役員等も含まれます。その他、退職者・休職者及び個人で確定申告される方もご提出下さい。

◆ 給与支払報告書提出の際は、左の普通徴収切替理由書(兼 仕切紙)の記載事項に十分ご注意のうえ、ご準備いただきますようお願いいたします。

◆ 特別徴収事業所におきまして、名称・住所等の変更があった場合には、「所在地・名称変更届出書」を提出してください。給与支払報告書(総括表)に加筆いただいても変更できませんのでご注意ください。

◆ 前職分給与を合算している場合は、摘要欄に前職の事業所名と住所、給与支払額、社会保険料、源泉徴収税額、退職日を記入して下さい。

◆ 電子申告やインターネットバンキングをご利用のため納入書や特別徴収事務関係様式が不要な場合は、上記枠内の納入書不要の箇所に○をつけて下さい。

【提出時の綴り方】



※ 「普通徴収切替理由書」の合計人数と件数が一致することを確認してください。

【給与支払報告書(個人別明細書) 記入例】

別明細書	社会保険料等の金額	円	生命保険料の控除額	円	
内	909,840		120,000		
(摘要) (1) 福井 五郎 (配付) (2) 福井 六郎 (年					
	普F				
社会保険料等の金額の内訳	円	円	円	円	
新生命保険料	180,000	旧生命保険料	100,000	介護医療保険料	
福井 五郎	区別	福井 六郎	区別		
2345673****	区別	2345677****	区別		
法人番号	区別	法人番号	区別		
年	月	日	年	月	日
○	30	12	31	○	31
退職年月日に記載がある場合は、符号を省略できます。					

「摘要」欄に、該当する符号を必ず記入してください。

退職年月日に記載がある場合は、符号を省略できます。

ここで切り取って使用ください